

11月9日は「ラー麦の日」

福岡県産専用小麦、マルタイ製品などに利用

「ラー麦」は、全国有数の

のラーメン県である福岡県がラーメンのために開発した小麦の名称(品種名…ちくしW2号)。この小麦は、

現在、朝倉市を中心とした福岡県の農家によって限定生産されており、2008年秋から福岡県で一般栽培をスタート。翌年11月9日から販売が開始された。また、2010年11月9日に販売開始1周年を記念し、同日を「ラー麦の日」に制定した。

ラー麦は、麺にした時のコシの強さ、菌切れと色の良さが優れており、その特



産ラー麦を100%使用した「福岡県朝倉産ラー麦皿うどん」※1「福岡県産ラー麦台湾まぜそば」※2を発売。「皿うどん」は売上の一部を九州北部豪

長からラーメンや焼そば、ちゃんぽん等の中華麺を使用した料理をはじめ、福岡名物もつ鍋のメの麺にも使用されている。

朝倉市は福岡県中央部に位置し、筑後川水系の豊かな水源を有する。一方で水害との戦いを繰り返してきた歴史があり、平成29年7月九州北部豪雨による甚大な被害は記憶に刻まれている。2020年代以降も復興・復旧に向けた防災事業が続けられる中、今年7月には大雨で農作物が大きなダメージを受けるなど、完全復興とは言えない状況が続いている。

「ラー麦」

「棒ラーメン」など知られるマルタイ(福岡市)はこれまで、復興支援の一環として、麺に朝倉

Jミルク

豊洲で「土日ミルクフェス」 学乳がない日の牛乳飲用を訴求



Jミルクは3日、豊洲公園「花木とミニユメント広場」及びらぽーと豊洲(東京・江東区)で「ワクワク・ゴクゴク・パクパク土日ミルクフェス」を開催した。

「学校給食がない日も牛乳を飲もう」とテーマに、小中学生を主な対象として展開している取り組み「土日ミルク」の一環として実施。

オープニングにはお笑い芸人のおいでやす小田・こがけん、3時のヒロインの福田麻貴・かなでが登場し、クイズや大喜利を実施。福田がミルククインの称号を勝ち取り「牛乳は飲み方や使い方によっていろいろな楽しみ方ができる。学校給食がない日も牛乳をぜひ飲んで」とコメント。料理が得意なこがけんは「土日のお昼の新定番」としてたっぷりチーズを



んとは異なる工程が入り、製造工程の確立に苦労があったが、発売時には故小川 洋前福岡県知事を囲んで試食会も行われた。

雨復興支援義援金として同協に寄付、福岡を代表する即席麺メーカーとして支援を続けている。「皿うどん」の開発時には、ラー麦を使用することによって通常の皿うどん

現在、ラー麦は主に県内のラーメン店の麺やスーパリーの餃子等に用いられているが、即席麺の原料としても優れており、「皿うどん」においては持ち味であ

る麺のバリバリ感が、「台湾まぜそば」においてはもちもちとした食感が高まった。同社は今後も「ラー麦」商品を通して、朝倉復興の一助となる活動が続けていく予定だ。

※1 現在は発売。 ※2 春夏限定商品。 ※3 発売中の商品パッケージと異なる場合あり。

(T)

かけたミルクリゾットを披露した。さらに会場では、土日ミルクプロジェクトや牛乳の楽しみ方を五感で体験できるイベントも開催。お笑い芸人のロバート馬場が開発した牛乳料理をはじめ、多くの牛乳・乳製品の試飲試食ができるキッチンカーが登場したほか、酪農家と酪農について学ぶ体験コーナー、牛乳・乳製品について「ミルクのケビン」と一緒に勉強する学校の栄養士体験、スーパリーのPOPやポスターを使って牛乳の魅力を伝える販売体験など様々なイベントが行われた。

(M)



4度目の車検を前にタイヤを交換した。4本とも3分山程度で検査は十分通ると言われたが、最初の交換から約5年、5万キロを走ったので、換え時と判断。今回も割高なランフラットだが安心の代金と割り切った。クルマ屋やバイク屋から、タイヤとブレーキパッドの減りが少ないと指摘される。ブレーキランプの電球代の節約が目的ではなく、しよつちゅうブレーキをかける運転が嫌いなだけだが、かなりのレベルらしい。一見、優等生的な運転を想起させてしまうかもしれないが、そんなことはまったくない。特に高速道路では、制限速度以下の割合がほとんどない気もするが、多分、エンジンブレーキの多用が主な原因だろう。▼ブレーキを踏むのが嫌いな性格は長年の飲酒にも当て嵌まる。だが、既に大切な何かを多く減らした身、爽やかな朝を迎えるためにも、こちらではエンジンブレーキではなく、意識してブレーキを踏むことが必要なんだろうな…。